

大学院都市持続再生学コース 東大まちづくり大学院 シラバス

講義名	都市地域計画論・基礎編
担当教員名	村山顕人
単位数(コマ数)	1単位 (8コマ)
講義曜日・時限	水曜日 6限
講義目的	都市空間政策の基礎として、都市計画制度、都市マスタープラン及び土地利用・施設配置計画の内容と策定技法、地区の計画とデザインの枠組みと事例について学ぶ。
成績評価方法	事例発表・討論への参加状況と期末レポートにより評価する。期末レポートは、講義中に実施する事例発表・討論に関わる内容とする。
参考文献	1) 中島直人, 村山顕人, 高見淳史, 樋野公宏, 寺田徹, 廣井悠, 瀬田史彦: 都市計画学: 変化に対応するプランニング, 学芸出版社, 2018 2) トマス・ジーバーツ著, 養原敬監訳: 「間にある都市」の思想: 拡散する生活域のデザイン, 水曜社, 2017 3) 村山顕人: 都市プランニングの変革とタクティカル・アーバニズム, 泉山壘威, 田村康一郎, 矢野拓洋, 西田 司, 山崎嵩拓, ソトノバ編: タクティカル・アーバニズム: 小さなアクションから都市を大きく変える, pp.60-65, 学芸出版社, 2021.6 4) 山村崇, 村山顕人, 益尾孝祐, 市古太郎, 坂井遼, 中島弘貴, 福岡孝則, 藤井正男, 藤賀雅人, 圓山王国, 森重幸子, 日本建築学会編: 都心周縁コミュニティの再生術: 既成市街地への臨床学的アプローチ, 学芸出版社, 2021.12

No.	講義日程	講義時限	講義者	講義形式	講義タイトル
1	10月4日	6限	村山顕人	ハイブリッド	都市地域計画の基本 ・都市の構成要素と都市計画の基本的枠組み ・なぜ土地利用や施設配置の計画が必要なのか
2	10月11日	6限	村山顕人	ハイブリッド	日本の都市計画の歴史
3	10月18日	6限	村山顕人	ハイブリッド	都市のマスタープランとその実現手段 ・現行の都市計画制度の概要 ・圏域マスタープラン・都市計画区域マスタープラン(三重県) ・市町村の都市計画マスタープラン(鈴鹿市、静岡市、町田市など)
4	10月25日	6限	村山顕人	ハイブリッド	持続可能な都市の形態 ・コンセプト: 「コンパクトシティ」、「間にある都市」、「パッチワーク・アーバニズム」ほか ・市街地の類型とそれらの現状と趨勢 ・都市の構造や捉える枠組み: 「サポート&インフィル」
5	11月1日	6限	村山顕人	ハイブリッド	地区の計画とデザイン、エリアマネジメント ・既成市街地の構想とエリアマネジメント(名古屋市錦二丁目) ・駅まち空間のデザイン(四日市市中央通り) ・長期未整備都市計画公園とさと構想(名古屋市藤巻町)
6	11月8日	6限	村山顕人	ハイブリッド	都市計画とまちづくりを捉える枠組み、空間計画制度の再編
7	11月15日	6限	村山顕人	ハイブリッド	学生による都市・地域計画の事例発表・討論1
8	11月22日	6限	村山顕人	ハイブリッド	学生による都市・地域計画の事例発表・討論2
9					
10					